



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために  
2011-2012年度 国際ロータリーのテーマ

尾張旭ロータリークラブ

Weekly

・会長 西尾 輝久 ・例会日 毎週金曜日 12:30  
・幹事 森 和実 ・例会場 〒488-0801  
・会報 福岡 健 尾張旭市東大道町原田 2570-3  
・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945  
E-mail : owariasahi@mte.biglobe.ne.jp  
URL : http://www.owariasahirr.jp/

本日 第1994回 2012年1月13日(金) No.1883

本日のプログラム Today's Program

点 鐘

ロータリーソング「それでこそロータリー」

卓話担当者: 松下 洋一君

演 題: 「終末期高齢者について」

前回 第1993回 2012年1月6日(金) 記 録

斉 唱: 「君が代」・「奉仕の理想」

ゲスト: 尾張旭市サッカー協会

会長 松田 賢様

来訪者: 瀬戸北RC 伊藤 保徳君

出席者: 会員30名中27名出席 出席率90.00%

前々回補正出席率は12月9日分 93.33%

## 会長あいさつ

西尾 輝久

「新年の挨拶」



尾張旭RCの皆さん新年明けましておめでとうございます。昨年は3月11日に大変な震災が起きた年で、決して忘れることのできない年となりました。

過去に経験したことの無いまさに想定外の事が起き、日本中がパニックになり政府も地震、放射能に対しては、どのように適正な処置をすべきかが全くわからず、すべて後手ごてにまわっていたように思います。本格復旧の前の暫定復旧でさえ一貫性のないもので、未だに被災者の方々は避難をしいれられております。今年度も引き続き復興されていくと思いたすが、科学者や専門家の意見を聞いて早急に、安全、安心の元気な日本を取り戻してほしいと思います。そしてこういう時こそロータリーが

団結して、自分の目で見える援助をすべきであり、又しなければならぬと思います。このような機会を与えてくれるロータリーと言うのは素晴らしいと思います。さて私の任期の方も早いもので、半年が過ぎてしまいました。例年どうりの事業、新しく始めた事業、家族例会なども予定どうり終わりましたが、残りのIM、伊奈との交流例会などまだまだあります。その他はじっくりとこの例会場で学んでいければと思っております。メインの2000回例会はいよいよ一桁のカウントダウンに入ってきました。あと7回です！、

## 幹事報告

- ・本日の3分間スピーチ: 加藤 勇夫君
- ・12/24 地区米山記念委員会 於キャッスプラザ 次期地区山田米山奨学委員出席。
- ・1/4 尾張旭市名刺交換会 於スカイワード あさひ 西尾会長、森幹事出席。
- ・本日の会合: 第10回理事役員会
- ・次回の会合: なし
- ・例会変更お知らせ: 別紙

## おめでとう

- ・結婚記念日:  
1月13日 大嶋一二三君
- ・誕生日祝福:  
1月1日 井田 武憲君

### ロータリー理解推進月間

|      | 1月20日(金)                                       | 1月29日(日)  | 2月3日(金)   | 2月10日(金)                 |
|------|--|---|---|--------------------------|
| 例会予定 | 卓話担当: 社会奉仕委員会・ポグ弘委員会<br>演題「ボランティア活動報告」<br>参加学生 | 27日(金) 振替<br>東尾張分区 (11RC合同)<br>インターミーティング<br>於名鉄犬山ホテル | 卓話担当: 加藤 勇夫君<br>卓話者: 愛知県守山警察署長 駒木 啓司様<br>演題: 「未定」 | 卓話担当: 小柳 和之君<br>演題: 「未定」 |

1月 4日 舟橋 龍秀君ご夫人 淑恵様  
 1月 8日 大野 良之君ご夫人 康世様  
 1月 8日 森 和実君  
 1月 9日 丹羽 敏行君ご夫人 尚子様  
 1月10日 舟橋 龍秀君(還暦)  
 1月13日 松下 洋一君ご夫人 依登子様  
 1月18日 森 和実君ご夫人 法子様  
 1月21日 大野 良之君  
 1月23日 大嶋一二三君  
 1月26日 古橋エツ子君(古希)



今月祝福の会員です。

## ニコボックス

お世話になります。本年もよろしくお願ひいたします。瀬戸北RC 伊藤 保徳君  
 結婚記念日を祝っていただき。大嶋一二三君  
 知らぬ間還暦ということになってしまいました。  
 光陰矢の如し。リセットで頑張ります。

舟橋 龍秀君  
 古希を祝っていただき。古橋エツ子君  
 誕生日を祝っていただき。

井田 武憲君、大嶋一二三君、大野 良之君  
 舟橋 龍秀君、古橋エツ子君、森 和実君  
 家内の誕生日を祝っていただき、ありがとうございます。  
 いつまでも元気でいてほしいと思っています。

丹羽 敏行君  
 大野 良之君、舟橋 龍秀君  
 松下 洋一君、森 和実君  
 年忘れ家族会多勢のご参加いただきありがとうございます。  
 ございました。いよいよ2000回記念例会です。こぞっ  
 てのご参加期待しております。箕輪 良孝君  
 新年早々、谷口先生にお世話になっております。  
 これからもよろしくお願ひいたします。

丹羽 敏行君  
 お忙しの君 冨田 晃君  
 新年初例会を祝して。良い年になりますよう。  
 本日出席者全員

## メダル贈呈式

新世代奉仕委員長

古橋 裕志



・尾張旭市小学生サッカー大会

・日時  
 2012年1月14日  
 (土)・15日(日)  
 ・場所  
 尾張旭市南グランド



サッカー協会会長 松田 賢様

## 第10回理事役員会報告

- 日時 2012年1月6日(金)13:40~  
 場所 尾張旭市商工会館 第一会議室  
 議題 1) 2/4(土)第35回なわとび大会、メダルにつ  
 いて(尾張旭市地域活動連絡協議会主催)  
 (古橋新世代奉仕委員長)  
 例年通り実施する事で、承認される。  
 2) 次年度委員会構成について  
 (井田会長エレクト)  
 井田会長エレクト案通り 承認される  
 3) クラブ会員の名刺について (森幹事)  
 全員に名刺を作成する事で承認される。  
 配布時期、構成については、幹事に一任とす  
 る。  
 4) その他の件。  
 ・唐井国際奉仕委員長より  
 世界社会奉仕(WCS)活動に対し、例年の  
 計画通り実施する事で了承される。  
 ・1月20日例会卓話は、学生からの「ボランテ  
 ィア活動報告会」を実施予定。  
 次年度も継続事業とする為に、伊豆原社会奉  
 仕委員長と桜井プログラム委員長が早期に計  
 画書を作成すること。  
 ・2000回例会事業について、「写真集」「記念品」  
 等の企画を検討する。  
 ・西尾会長より、各委員長が担当事業等に参加  
 が出来ない場合は、副委員長が参加する旨  
 徹底して下さいと指示がありました。  
 ・井田会長エレクトより、次年度方針は「各委  
 員会事業の継続性重視」が出されました。  
 したがって、現・次期理事役員、委員長の活  
 動継続性を担保する工夫を検討すること。

## 卓 話

クラブフォーラム「新年を迎えて」(リレー方式)  
 舟橋 龍秀君

毎年、年頭の挨拶をしますが、今年は還暦について  
 話しました。  
 自分が還暦を迎えたからです。



還暦は十干と12支が組み合わされ60年で一巡するのでこう呼びますが、改めて自分もその年齢に達したと実感します。

よって、ここで、一度リセットして、次の「人生を考えよう」と、幸い、口-タリ-クラブに入会、徐々に慣れて自分の日課の中に溶け込んできましたので、帰属意識を持って活動に邁進したいと考えています。

**大野 良之君**



眼があつたので、私の順番だ。私は、今年1月22日をもって満73歳になります。

1月生まれで、うさぎから寅の早生まれ、両親共学校の先生で

したが、私は、小さい頃体のハンディがあり、学校へ行くのが嫌でした。

しかし、戦中で、空襲を体験し、周りの皆さんの頑張りを目の当りにしたとき、こんな事では駄目だと考え、一生懸命学業に励むようになりました。

また、その頃の思い出として、空襲による焼夷弾が降る光景は、今でも目に焼きついて離れません。

**伊豆原浩二君**



今年65歳になり年金をいただく身分になりました。

65歳から高齢者に入ります。自覚はありますか、自問したとき。

私の父は64歳で亡くなりました、「父を超えたのだ」と実感しましたが、兄達も同様に思っていたようです。

あらためて父の存在感の大きさを感じ、残りの人生、社会奉仕活動で頑張りたいと考えています。

**安藤 公爾君**



名古屋高速で来ましたが、間に合わず5分から10分の遅刻となりました。昨年は、地震、台風等さまざまな自然災害に悩まされた年でしたが、今年は、希望が持てる年

でありますよう。

昔、「1年の計は元旦にあり」と言われますが、今年は「眼の健康に留意する」を考えています。

昨今、視力が低下してきましたので、さまざまな病院で検査を受けましたが、とりわけ障害がなく、少し白内障が進んでいる程度です。

その折、周りの皆さんが大変心配してくださり、様々なご援助をいただくことができました。

病院をご案内やご紹介等、あらためて支えられて生きている事を実感致しました。

このうちは、その善意に報いるため、社会奉仕活動に邁進し社会のお役にたてるよう頑張ろうと決心した次第です。

**谷口 伸夫君**

5年前、私も藤田病院で眼の手術を受けました。

見えなくなると言うことは大変です、健康が一番。

今年一年のお願いをと、お正月、熱田神宮に行つて参りました。

大変な人出で、お参りするまでにコインが二度も当たりました。

1月5日は、瀬戸の神社のエビスさんのおまいり、午前5時に行きましたが、ここも超満員でした。

ご参拝の皆さんも、私も、ここ一番、無事に一年過ごさせていただきますように。



**箕輪 良孝君**

私も、本日大阪からの帰名、毎年大阪へ行くのですが。

エスカレータ-の乗り方の違い、大阪は、左に立ち、名古屋は右に立つ、急ぐ人はその反対、早速、この違いに戸惑った次第です。

「所変われば品変わるよう」と言われますが、人生にも四季があり、春眼がかすみ、夏耳鳴り、秋歯が抜けて、冬白髪にと、残念ながら宿命です。

儂さを背負っても挫けず、今年、一年頑張ろうと決意しています。



**水野 幸彦君**

昨年、晴丘にて、おまわりさんに、子供のチャイルドシートで注意を受けました。

交通法令を遵守することは当然



としても、やんちゃな子供に手こずりました出来事で、杓子定規の取扱いでなく、人間味のある計らいが望まれると感じた次第です。

松原 樹君



毎年、お正月を新鮮な気持ちで迎えようと決心しています。この頃は、健康についての関心が一段と強くなりました。

今までは、風邪など滅多に引いたことがないのに、最近、よく風邪を引くようになりました。思うように行かなくなった事を実感します。

何故か、瀬戸信用金庫の諸先輩は、70歳前後、この頃にお亡くなりになる方が多いのです。

ジंकスを破る意味でも、あらためて決意、よし、有言実行、「毎朝20分以上の散歩、控えめの晩酌」、実行あるのみ。

(忠実に再現したつもりですが、要旨に相違ある場合はご容赦方。)

加藤 清久

## ロータリー国際囲碁大会を開催

ロータリー囲碁同好会(GPFR)主催の「第13回ロータリー国際囲碁大会」が2012年3月3~4日、第2680地区(兵庫県)地区大会の公式行事として、神戸で開催されます。毎年春に日本、韓国、台湾ともち回りで開催している国際大会で、3クラス制の早碁戦です。皆さま、ぜひご参加ください。

登録の締め切り日は、2012年2月15日(水)です。

会場 神戸ポートピアホテル

登録料 14,000円(歓迎会、賞品などを含む)

希望者は必ず、地区・クラブ・氏名・段級位・連絡先のファクス番号を明記し、同会日本支部(FAX 03-3452-1652)にお申し込みください。

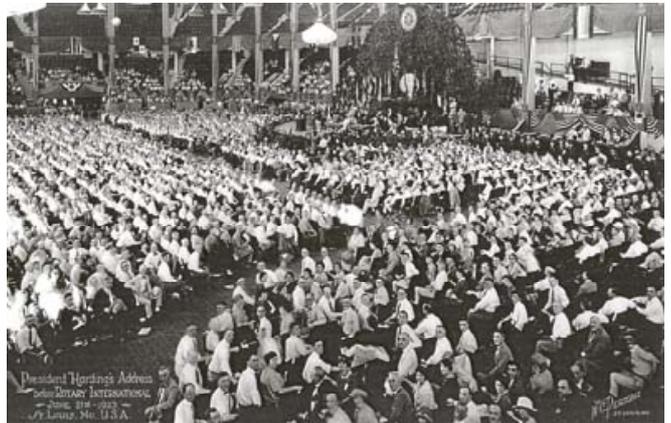
## 決議23 - 34が生まれた時代

ロータリーが成年に達したとき

### セントルイス国際大会で

かつて決議23 - 34という言葉をよく耳にし、目にしました。『ロータリーの友』でも、決議23 - 34について書かれた記事がたくさんあります。あるとき、決議23 - 34という言葉を書いたら、「それは何のことですか」という問い合わせがありました。そのころから、決議23 - 34と聞いても何のことかわからないという方が、徐々に増えてきたように思います。今これをご覧になっている方の中にも、わからないという方は多いかもしれません。

決議23 - 34は、社会奉仕活動に対する方針(Policy Toward Community Service Activities)のうち、「社会奉仕活動に関する1923年の声



1923年、アメリカ・ミズーリ州セントルイスで開催された国際大会明(1923 Statement on Community Service)」として『手続要覧』に掲載されています。一般的に決議23 - 34といわれているのは、これが、1923年に開催されたセントルイス国際大会に提出された第34議案であったからです。

この文章は長くてすべてをここに掲載することはできませんが、ハロルド T. トーマスは、その著『ロータリー・モザイク』で、

この決議の中に盛り込まれている方針とプログラムの適用について推奨されている技法の若干を要約すれば次の通りである。

実行の必要に迫られている仕事は何か？ 地域社会の公共施設の中にその仕事を手がけることのできる施設があるか？ もしあれば、それに協力し、それに力を貸せ。重複してやるはならない。また、もしそのような施設がなかったら、まず適切な企画をもって仕事をやり始めよ。やがてそれは独自の施設出現の口火となるであろう。

-ロータリー・ジャパンより-

## ロータリーの特別月間

1月 ロータリー理解推進月間(Rotary Awareness Month)

会員にロータリーについて知識と理解を一層深めてもらい、同時にロータリアン以外の、一般市民にもロータリーのことをよく知ってもらうためのプログラムを実施する月間です。

2月 世界理解月間(World Understanding Month)

1905年2月23日は、ポール・ハリス、ガスターバス・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレーの4人がシカゴで初めて会合を開いた日で、この日はロータリーの創立記念日です。よって2月は「世界理解月間」と指定されています。

この月間中、ロータリークラブは世界平和に不可欠なものとして、理解と善意を強調するクラブ・プログラムを行うよう要請されています。

また、2月23日の創立記念日は、世界理解と平和の日(World Understanding and Peace Day)と定められ、各クラブはこの日、国際理解と友情と平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければなりません。さらに2月23日に始まる1週間を「世界理解と平和週間」と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調することを決議しました。